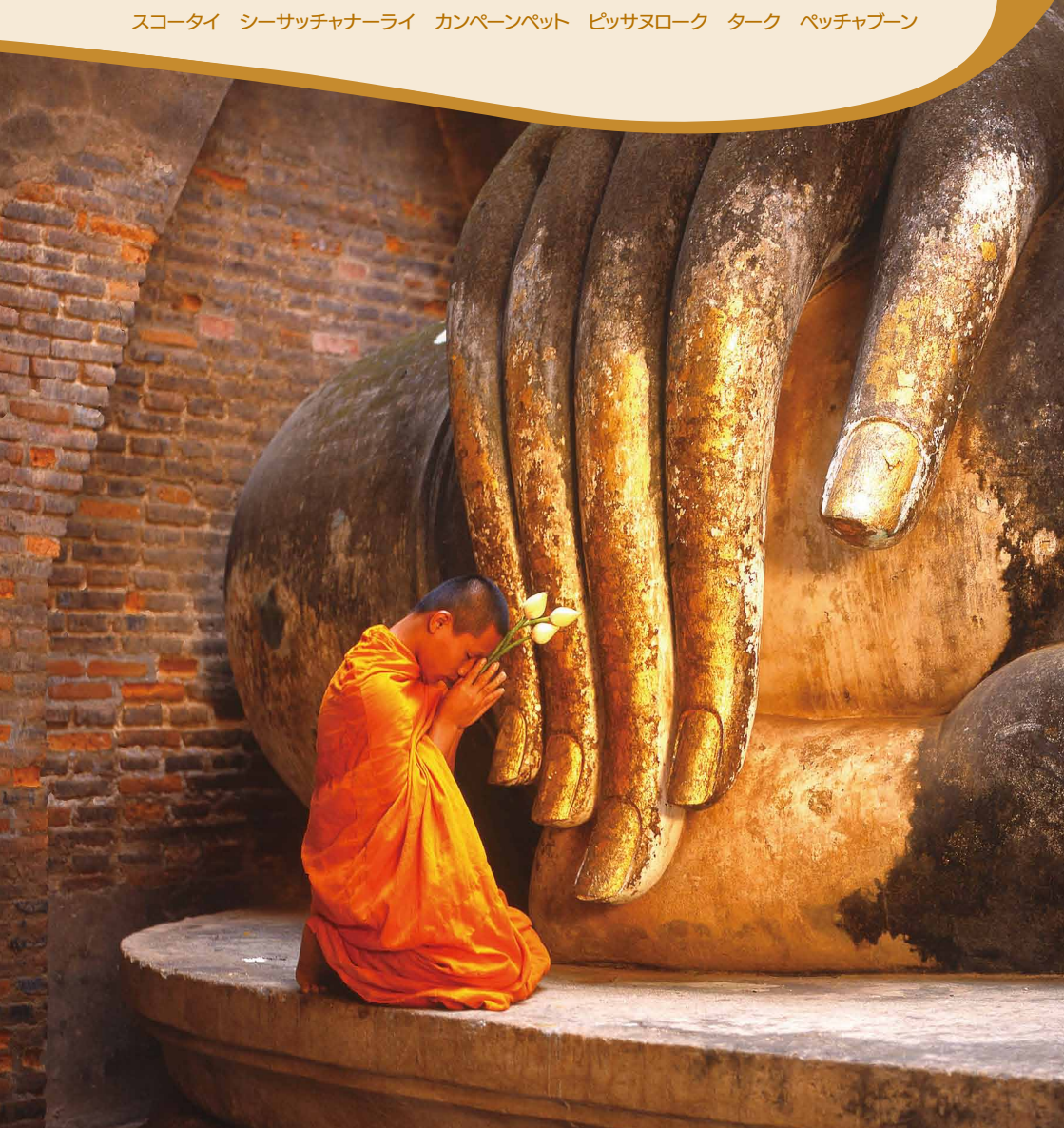


amazing  
THAILAND

# スコータイ

Sukhothai

スコータイ シーサッチャナーライ カンペンペット ピッサヌローク ターク ペッチャブーン



# 「幸福の夜明け」の時を経て 古都が静かに語りかけてくる。

バンコクから北へ約440km、チェンマイから南へ約350km。

タイ北部の南端に広がる、かつての首都・スコータイ。

ここは「幸福の夜明け」の名が示すとおり、タイ初の独立王朝として華麗な時代が刻まれた地。

ラムカムヘーン大王の下で、現在のタイの礎を築いた重要な都市です。

東南アジアで最も価値ある史跡の一つに数えられ、世界遺産にも登録された

スコータイとシーサッチャナーライ、カンペンペットに残る数々の遺跡群は必見。

荘厳な寺院やモニュメントがいにしへの栄華、

美しく花開いた文化の物語を静かに私たちに語りかけてきます。

現在の中心部は、スコータイ新市街と呼ばれるヨム川沿いに広がる小さな街に移っています。

古都のそばで暮らす人々の穏やかな笑顔にも触れてください。

Sukhothai

## スコータイの歴史

Historical Background

### 大王の統治で繁栄

スコータイは、タイ初の独立王国。タイ軍はクメール帝国の支配に置かれていたこの地からクメール人を追放し、1238年に建都しました。

初代王の息子であるラムカムヘーン大王の治世は1278年の即位から、40年間続きました。優れた武人だった大王はスコータイの勢力を絶大なものにし、現在の近隣諸国へと国土を拡大。中国とも直接的な政治的関係を築き、自ら2度も中国を訪問して、陶器職人をタイに連れ帰り最高級の陶芸技術を指導させました。その結実が高名なサンカローク焼です。

クメール文字を改良し、タイ文字を生んだのも大王の功績。1283年に大王が考案したアルファベットは、現在使用されているタイ文字と基本的に同じです。

### 水に魚あり、田に米あり

「このスコータイ王国はすばらしい。水に魚あり、田に米あり。王は民に税を課すことなく、人々とともに道を旅し、道には牛を引いた商人、馬に乗った売人がいる。象を取引したい者あれば取引する。馬を取引したい者あれば取引する。金銀を取引したい者あれば取引する」

タイ人がよく知る石碑文に刻まれた言葉のよう

に、ラムカムヘーン大王時代は繁栄と栄華を極めていました。

### タイ人の心、仏教導入

ラムカムヘーン大王は宗教と文化の推進にも力を注ぎ、このとき国民に仏教が広く普及しました。そうした人々の厚い信仰心がタイの宗教芸術の古典様式を開花させることに。この時代に造られた仏像は、平和と静穏を感じさせるタイの文化的財宝でもあります。

8人の王がスコータイを統治しましたが、最後の2人の時代には徐々に国力が衰退していきました。タイ初の王国は、新しく南部への勢力を増していたアユタヤの属国となり、1365年に終焉を迎えました。アユタヤは4世紀にわたって首都となつたのち、バンコクに遷都されました。

### スコータイ様式の仏像

スコータイ時代は、13世紀から14世紀まで続きました。この時代には新しい仏像が出現し、スコータイ様式と呼ばれています。仏像の特徴は頭頂部の光輪、小さなヘアカール、楕円形の顔、弓形の眉、細長い鼻、優しく微笑んだ表情です。また肩が広くやせ型で、袈裟（ローブ）の端のひだがへその方に垂れ下がっています。歩く姿勢の仏像（遊行仏）が現れたのもこの時代です。



- 1 スコータイの歴史
- 2 スコータイへの行き方
- 3-5 スコータイ歴史公園
- 6 スコータイ新市街&サンカローク焼
- 7-9 シーサッチャナーライ歴史公園
- 10 カンペーンペット
- 11-12 ピッサヌローク
- 13-14 ターク
- 15-16 ペッチャブーン
- 17-18 イベント&フェスティバル
- 19 スコータイで10のこと&10の場所プラス1
- 20 ショッピング
- 21 ホテル&レストラン
- 22 旅の基礎知識  
いざというときに



## スコータイへの行き方

スコータイ(バンコクから440km)への交通手段はルートが2つあります。直接スコータイへ。または交通手段が整ったピッサヌローク(バンコクから450km)を経由して移動するのも便利です。

### 直接スコータイへ

- **バス** バンコクの北バスターミナル(モーチット2)から毎日8:00~22:30の間、公営のほか私営バス(ウィン・ツアー)が数本運行。所要時間約7時間。
- **列車** バンコクのフアランポン駅で乗車し、スコータイのサンカローク駅で下車。1日1本運行、所要時間約7時間。サワンカローク駅からスコータイ新市街までバスで約1時間。
- **飛行機** バンコクのスワンナプーム国際空港からバンコクエアウエイズ(PG)が毎日約3便運航。所要時間約1時間15分。スコータイ空港からスコータイ新市街までリムジンまたはロットウー(9人乗りのバン)で約30分。

### ピッサヌローク経由

- **バス** バンコクの北バスターミナル(モーチット2)から毎日7:00~23:00の間、公営のほか私営バスが数本運行。所要時間約6時間。
- **列車** バンコクのフアランポン駅で乗車し、ピッサヌローク駅で下車。毎日7:00~22:00の間約10本運行。特急も毎日4本運行。所要時間約6時間。駅からスコータイ新市街までローカルバスで約60km・約1時間。
- **飛行機** バンコクのドンムアン空港からノックエア、タイ・エアアジア、タイ・ライオン・エアで1日約5便、所要時間は約45~60分。空港からピッサヌローク市内までタクシーで約150B。ピッサヌローク・バスターミナルからスコータイ新市街までバスまたはロットウー(9人乗りのバン)が数本運行。所要時間約1時間。また、各航空会社が運行している空港~スコータイ間のシャトルバスサービスが利用できます(有料)。詳細は各社のウェブサイトです。

## Information

- **飛行機**  
 バンコクエアウエイズ(PG) — [www.bangkokair.com](http://www.bangkokair.com)  
 ノックエア — [www.nokair.com](http://www.nokair.com)  
 タイ・エアアジア — [www.airasia.com](http://www.airasia.com)  
 タイ・ライオン・エア — [www.lionairthai.com](http://www.lionairthai.com)
- **バス**  
 トランスポート社(予約サイト)  
[www.pns-allthai.com/transport/en/index.php](http://www.pns-allthai.com/transport/en/index.php)  
 ウィン・ツアー(私営)  
[www.sukhothaiwintour.com](http://www.sukhothaiwintour.com)
- **列車** — [www.railway.co.th](http://www.railway.co.th)  
 チケット購入サイト『e-TSRT』 — [www.thairailwayticket.com](http://www.thairailwayticket.com)  
 ※オンライン予約ができるのは一部の路線です。
- **レンタカー・空港リムジン**  
 エッディーレンタカー — [www.eddy-rentacar.com](http://www.eddy-rentacar.com)

# スコータイ歴史公園

Sukhothai Historical Park

ジャングルの中に数百年眠っていたスコータイ王朝の遺跡群。大小さまざまな遺跡は修復され、総面積約70km<sup>2</sup>の大規模な公園として生まれ変わり、世界遺産にも指定されました。公園内は城壁内(中心部)と城壁の東部、西部、南部、北部の5つのエリアに分かれています。

## 中心部 CENTER

### ラムカムヘーン大王の銅像 MAP D-01

King Ramkhamhaeng The Great Monument  
スコータイの最盛期を築いたラムカムヘーン大王。銅像は右手に経典を持ち、左手でその教えを説いており、玉座には王の生涯を描いた浅浮き彫りが施されています。ワット・マハタート北側に位置しています。



### ワット・マハタート MAP D-02

Wat Mahathat



城壁内のほぼ中央、王宮の西にあるのがスコータイで最も重要とされる王室寺院ワット・マハタート。先端にハスのつぼみの形をした主仏塔チェディ(ベル型仏塔)とヴィハーン(御堂)跡があります。チェディの基部は礼賛して座るブッダの弟子たちで、台座には仏像が座しています。この遺跡の前には、1362年にリタイ王が納めたスコータイ様式のプロブンス座像があった大御堂があります。18世紀後期、仏像はラーマ1世の指示でワット・スタットのヴィハーン・ルアン堂に移され、その後プラシー・サカヤムこと命名されました。大御堂の前には、アコタヤ時代に建立されたとされる小さい御堂があり、高さ8mの本尊は別の建物の中に納められています。

- オープン / 8:00~19:00  
※毎週土曜、日沈後から21:00までライトアップ
- 入場料 / 100B





### ワット・サー・シー map D-03

Wat Sra Sri

城壁内のほぼ中央、ラムカムヘーン大王像の西側の大きな池に浮かぶ小島にある寺院。そびえるスリランカ様式のチェディと、そのふもとにたたずむ仏像の美しさは数ある遺跡の中でも格別です。島には橋が架けられているので、間近で見学できます。



### ワット・シー・サワイ map D-05

Wat Sri Sawai

ワット・マハタートの南西に位置し、雄大な景観に溶け込むワット・シー・サワイは、ラテライト(赤土)の壁で周囲を囲んだ3つの塔堂(プラン)を持つ寺院。壁内の西側にはラテライトで造られたヴァイハーンがあり、ロップリ様式またはヒンドゥー様式で建てられた主塔堂(クメール様式のバゴダ)とは区別されています。もとはヒンドゥー寺院として建設された後に仏教寺院になったことが、ここで発見されたサヨムプーというヒンドゥー彫刻の跡から分かります。

### ラムカムヘーン国立博物館 map B-04

King Ramkhamhaeng National Museum

スコータイとその周辺県から出土、収集された優れたスコータイ芸術と手工芸品を展示。広々とした館内にはクメール像、スコータイ仏像、サンカローク焼の他、考古学上の芸術品が集まっています。

- オープン/9:00~16:00
- 入場料/150B
- TEL/055-697-367

Sukhothai  column

### 4つの門に囲まれた 古代の市街

スコータイ歴史公園の中心部であるスコータイ旧市街。壁と土で作られた城壁に囲まれた長方形(1300m×1800m)のエリアで、4つの門を持っています。この門の一つにラムカムヘーン大王が鐘を取り付けたとされ、「助けが必要なとき鐘を鳴らせば、王は話し合いの場を持つ」と宣言し、公正を施したと伝えられます。城壁内には35の建物が残っていて、中でも王宮と王室寺院(ワット・マハタート)は街の中心に広がり、堀に囲まれています。

## 城壁北側 NORTH

### ワット・プラ・パイ・ルアン MAP 06

Wat Phra Phai Luang

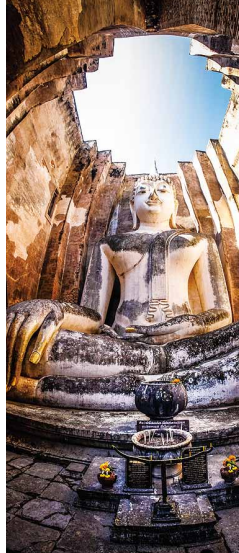
サンラン・ゲート(北門)の約500m北にある、ワット・マハタートに次ぐ重要な寺院。もとはクメール=ヒンドゥー様式の寺院でしたが、後に仏教寺院に。殿堂の周囲を堀が囲んでいます。中には3つの塔堂がありました。南と中央のものは砕けてしまい、現在はスタッコ(飾り漆喰)で装飾された北の塔堂だけに。塔堂の前にあるのはヴィハーン(御堂)と砕けたチェディ。チェディの台座は漆喰の座仏像で装飾されています。モンドップ(正方形の屋根のない大本堂)には4体の異なる座仏像、涅槃像、立像、歩行(遊行)像があります。



### ワット・シー・チュム MAP 07

Wat Si Chum

ワット・マハタートの北、約1.5kmに位置。屋根のない四角いモンドップには、レンガに漆喰をかけて造られた降魔印を結んだ巨大仏像が納められ、「恐れない者」という意味のプラ・アチャナ(アチャナ仏)と呼ばれています。膝からもう片方の膝まで11.3m、モンドップは32m四方、高さ15m、壁の厚さ3m。左内側の壁には廊下があり、上方の横梁に通じています。廊下の天井にはブッダの前世を描いたジャタカ(場面)が彫り込まれた50以上の石板があります。



### 古代セラドン工場跡(トゥリアン窯跡) MAP 08

Thurian Pottery Kiln

スコータイ・セラドンが造られたトゥリアン窯の跡地。100m×700mに及ぶ敷地は「火入れ」「焼き」「排煙」の3エリアに分かれ、49の窯と小さな建物があります。焼物のほとんどは底に円盤、魚、花の3種類のデザインが施されています。



## 城壁東側 EAST

### ワット・チャン・ローム MAP 09

Wat Chang Lom

チャロット・ウィテイトーン通りの北に位置し、セイロン様式の釣鐘型のチェディが中央に建てられています。チェディは階段状の四角い土台にあり何列もの象の像に支えられています。このような象で装飾されているチェディは、カンペンベットやシーサッチャーライなどスコータイ時代の街の建築物によく見られます。



## 城壁西側 WEST

### ワット・サパーン・ヒン MAP 10

Wat Saphan Hin

標高200mの丘に建つこの寺院へは、サパーン・ヒン(石橋)の名の通り、石を敷いた道を上って行きます。そこには、厚いレンガ造りの壁を背にした高さ12.5mの大立像が立っています。丘の上からの眺望も見逃せません。



## 城壁南側 SOUTH

### ワット・チェトゥポン MAP 11

Wat Chetuphon

後期スコータイ王朝の重要寺院。モンドップ内部には座像、立像、歩行像(遊行仏)、涅槃像の4体の仏像が安置されています。モンドップ外壁には手すり付き窓のスレート支柱の一部が残り、北のモンドップへの玄関があります。モンドップの後ろにある小さな御堂には、プラ・シー・アリア・メットライ(将来のブッダ)として地元で知られる仏像が納められています。



## スコータイ新市街

map  
E

### スコータイ新市街

Sukhothai New Town

スコータイ歴史公園に行くには、まずスコータイ新市街を訪れて。町の中心にロータリーがあり、周辺には夜になるとたくさんの屋台が出てにぎやかです。ヨム川沿いの通りではナイトバザールも開かれていて、お土産などを見て回るのにも最適。町の中の移動はエンジン付き三輪車「トゥクトゥク」、人力三輪車「サムロー」、 「モーターサイ」と呼ばれるオートバイタクシーなどで。プラサーボン通りのセイハイ1カフェ(Say Hai 1 Café)前からスコータイ空港行きリムジンバスが運行(約30分、180B)。要予約。



### エディーレンタカー

●TEL/055-647-220 [www.eddy-rentacar.com](http://www.eddy-rentacar.com)

Sukhothai  column

### 新市街から歴史公園へ

スコータイ歴史公園はムアン・カオ(古い町)と呼ばれる地域にあり、新市街からは約12km離れています。移動にはトラックの荷台を改造した乗り合いバス「ソントウ」が便利。1人30Bと低料金ながらも魅力です。地元の人々はソントウのことを「ロココーム」(豚小屋の車という意味)と呼んでいます。



### リム・ヨム2437市場

Rim Yom 2437 Market

100年以上の歴史を持つ市場で、店の人がタイの伝統衣装を着ているなど昔の雰囲気感を今に伝えます。地元の人々のライフスタイルに触れることができるのも魅力。毎月第1土曜の16:00~21:00にオープン。



### プラ・メー・ヤー祠

Phra Mae Ya Shrine

ラムカムヘーン大王の母が祀られている祠(ほこら)。地元の人々の間で「どんな願い事も叶う」と信じられ、多くの人が祈願に訪れるパワースポットの一つです。



## サンカローク焼

Sangkhlok Pottery

### サワンカローク

#### サワンウォラノック

#### 国立博物館

Sawan Woranayok National Museum

- オープン/水~日曜の8:30~16:30 (月・火曜、祝日は閉館)
- 入場料/50B
- TEL/055-643-166

サワンカロークの町でサンカローク焼を存分に堪能するならここ。陶器を中心に展示されています。スコータイ空港からリムジンでサワンカロークへ(150~500B)。その後、徒歩300m。スコータイ新市街から101号線(スコータイ~シーサッチャナーライ線)沿いに約38km。

### スコータイ新市街

#### サンカローク

#### 陶芸博物館

Sangkhlok Pottery Museum

- オープン/毎日8:00~17:00
- 入場料/大人100B、子ども50B
- TEL/055-614-333
- [www.thailandmuseum.com](http://www.thailandmuseum.com)

古代スコータイ時代のサンカローク焼や古代ランナー王国(現・タイ北部)の陶磁器を集めて展示。スコータイ新市街から約1km。トゥクトゥクなどを利用すると便利。スコータイ空港からはリムジンで150~200B、ピッサヌローク通りのアナンダ・ホテルの近くにありま

### シーサッチャナーライ

#### サンカローク窯跡

#### 研究・保存センター

Centre for Study and Preservation of Sangkhlok Kilns (Tao Thuriang)

- オープン/9:00~16:00
- 入場料/40B
- TEL/055-679-211

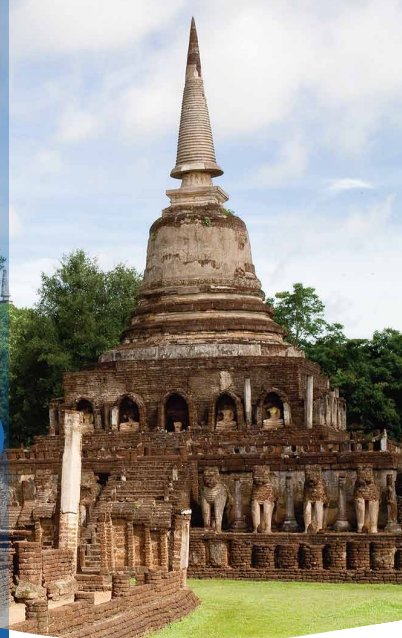
一時期は何百もの窯元がヨム川の周辺に建ち並んでいたとか。センターには近郊で見つかった陶磁器や陶片とともに古代の窯元の発展の様子が展示されています。出土品の中には、7、8m幅の曲線を描いた屋根とともに見つかった楕円形の窯もあり、センター内で見ることが可能。すぐ近くでは野外用の大きな窯も展示されています。シーサッチャナーライから北へ4km、車で国道1201号線を利用。またシーサッチャナーライ歴史公園からバン・コーノイ方面へ北へ6.5km向かった所です。



# シーサツチャナライ歴史公園

Sri Satchanalai Historical Park

- オープン／  
毎日8:30～16:30
- 入場料／100B
- 園内トラム／1人20B
- TEL／055-679-211



スコタイに続く第二の都市として栄え、副王が住んでいたとされる丘に囲まれた場所。敷地の広大さからも街の重要性がうかがえます。

13～15世紀の遺跡がヨム川沿いに点在。

スコタイに比べると修復が遅れています。

## ワット・カオ・パノム・プルー map A-16

Wat Khao Phanom Phloeng

丘の上に建つ眺めのいい寺院。ラテライト(赤土)でできたチェディを中心に、前方に大きな僧房が、後方に小さな殿堂があります。支柱に囲まれ静かにたたずむ漆喰で塗られた仏像が見られます。

## ワット・カオ・スワンキリ map A-19

Wat Khao Suwankhiri

パノム・プルーの丘から200m離れた丘の上に建つ寺。5つの階段状の土台にある巨大な釣鐘型のチェディが見どころです。僧房、チェディ、巨大な飾り漆喰の破片の跡が地面に点在。スコタイのワット・チャン・ロームとの類似点から、ラムカムヘーン大王の建立といわれています。

## ワット・チャン・ローム map A-20

Wat Chang Lom

城壁内の中心にあり、ラムカムヘーン大王が建立したとされる重要な寺院。巨大なスリランカ様式の釣鐘型のチェディを39頭の象の石像が支えていることで有名です。チェディの基礎の上に降魔印を結んだ像が、壁がん(像などを置く壁の凹所)に祭られています。





# Sri Satchanalai Historical Park Map

# A



## ワット・プラ・シー・ラッタナ・マハタート MAP A-21

Wat Phra Sri Rattana Mahathart

別名ワット・プラ・ボロマタート・ムアン・チャリアンまたはワット・プラ・プラーンと呼ばれ、旧市街シーサッチャナーライ城壁の3km南にある寺院。四角の土台上の巨大なラテライトでできたプラン(塔堂)が寺の中心。プランの前の険しい階段を上ると、仏舍利が祭られている部屋があります。

## ワット・チェディ・チェットテオ MAP A-22

Wat Chedi Chet Thaeo

スコータイ地方で最も美しい寺院の一つ。ワット・チャン・ロームの向かい側に、ハスのつぼみ型をしたチェディをはじめ異なった芸術スタイルと様式でストウパ(仏塔)が33基造られています。当時の壁画の名残が見られる仏塔もあります。



## ワット・ナン・パヤー MAP A-23

Wat Nang Phaya

7部屋の僧房の北西の壁に残る繊細な飾り漆喰レリーフで有名。支柱には素焼きのデザインが施されています。中央にある赤土で造られたストウパには、照明付きの階段から上ることができます。



## シーサッチャナーライ象保護センター map 24

Sri Satchanalai Elephant Conservation Center

プーンノック村にあるバーン・トゥク地域の象の保護センター。この村の男性の多くは、昔から象使いとして伐採した木材の搬出の仕事などに従事してきました。しかし近年、自然木の伐採を禁じる政策がとられたため、村人の暮らしと象を守るために同センターが設立されました。一般の観光客も象の生態や習慣などを近くで観察し学ぶことができます。ホームステイのプログラムも用意され、象のエサやり、水浴の手伝い、調教などが体験できます。参加費用の一部は基金として象の保護、象使いの育成、獣医師の費用などに使われます。



## バーン・ナ・トン・チャン map 25

Ban Na Ton Chan

外国人観光客がホームステイ型旅行体験を通して地域独自の文化や生活習慣を体感できる場所として、2013年に「タイランド ツーリズム・アワード」に選ばれた村です。約700人の村人が一体となってプログラムに取り組み、ステイ先は約30軒あります。織物が盛んな村なので、家々では特産の綿織物を手織りする様子や草木染めの工程を間近で見学できます。村の長老から出迎えを受けたり、ステイ先の家族と一緒に食卓を囲むのも思い出に残るひとときです。村が知られるのと相まって地域の物産品などの認知度も上がり、名物ペップライスヌードルは、タイ全土に広く知れ渡るようになりました。



Sukhothai  column

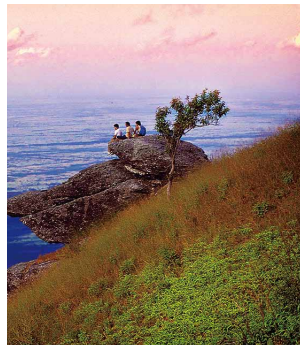
## シーサッチャナーライの特産物

ここで土産を探すなら、キリマー区のユニークな模様のトゥンラン素焼き、職人の手作りによるアンティークなシーサッチャナーライの金銀細工、昔から伝わるシーサムローンの揚げピーナツ(別名200年揚げピーナツ)などがおすすめ。ラオスからのタイ・ブアン移民の子孫が伝えたシーサッチャナーライのハッシアオ織り「パー・シアオ」などがあります。

## スコータイ国立公園 map 26 (カオ・ルアン)

Khao Luang National Park

スコータイ国立公園(カオ・ルアン)は、高い崖が切り立つ山で、スコータイ南部にあります。山頂の景色は美しく、山々が連なり草原が広がっています。山頂の気温は一年中涼しく、乾季と雨季は曇りの日が多くなります。9~2月は気候も良く、野生動物や野鳥が多く生息していて、チークなどの樹木が茂ります。美しい滝もあります。



## ACCESS

- 車 歴史公園へはシーサッチャナーライ新市街から南へ12km。スコータイ新市街から北へ52km。
- 列車 バンコクのフアランポン駅で乗車し、スコータイのサワンカローク駅で下車。1日1本運行、所要時間は約7時間。サワンカローク駅からソンテウで歴史公園へ。
- バス スコータイ市内からシーサッチャナーライ新市街行きが毎日運行。バンコク北バスターミナルから公営のほか私営バス(ウィン・ツアー)が毎日8:00~22:00の間に数本運行。



タークの南に位置する、歴史的に重要な都市。  
“ダイヤモンドの壁”という意味のカンペンペットは、  
その名の通り14世紀スコータイ周辺の要塞都市でした。  
現在でも壁の一部が残っています。

### カンペンペット国立博物館 27

Kamphaeng Phet National Museum ★市内

- オープン/水～日曜の9:00～16:00
- 入場料/100B ● TEL/055-71-1570

ワット・プラタートの東側、旧市街壁内にある博物館。館内1階には町の発展の歴史を展示、2階には寺院周辺で発見された出土品、シヴァ神像、スタッコやテラコッタの破片、古代ブッダ像などを展示しています。



### クワイ・カイ市場 28

Kluai Khai Market ★市外

クワイ・カイとは、“卵バナナ”という愛称で親しまれている小ぶりで濃黄色のバナナで、カンペンペットの特産物。ナコンサワンへの幹線道路を市内から南へ15km行くと、道路両脇にフルーツを山盛りにした露店が並んでいます。

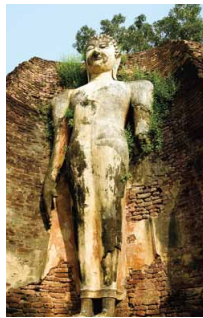


### カンペンペット歴史公園 29

Kamphaeng Phet Historical Park ★市内

- オープン/8:00～17:00 ● 入場料/100B

旧市街壁エリアと市街北側、寺院遺跡がある森林地帯を含めたエリアが歴史公園に。旧市街壁内のワット・プラケオには壁やホール跡が残り、スタッコがはがれて顔の表面が泣いたように見えるラテライト(赤土)製仏像などがあります。アランイックと呼ばれる市北側森林側エリアには、幅1m、高さ6mという国内最大級のラテライトの円柱が並び、かつて涅槃仏像が安置されていた面影を残すワット・プランが、4体(立像、遊行像、座像、涅槃像)の仏像があったとされるワット・ブラシー・イリヤボットもあり、現在では立仏像のみが残っています。また寺院周辺を68頭の象の像に守られた“象に囲まれた寺院”という意味のワット・チャーバン・ローブも見逃せません。広い園内なので移動手段を確保してじっくり堪能してください。



### ACCESS

- バンコク北バスターミナルから公営のほか私営バス(ウィン・ツアー)が毎日7:00～22:00の間に7本以上運行。所要時間約5～6時間。
- スコータイバスターミナルから私営バス(ウィン・ツアー)が毎日9:15～22:00の間に6本運行。
- ピッサヌロークバスターミナルから私営バス(キングダムツアー)が毎日5:00～18:00の間に約10本運行。

公営バス予約サイト — [www.pns-allthai.com/transport/en](http://www.pns-allthai.com/transport/en)  
 ウィン・ツアー — TEL055-612-409, 055-613-407 [www.sukhothaiwintour.com](http://www.sukhothaiwintour.com)  
 キングダムツアー — TEL055-986-181



バンコクの北450kmに位置する県庁所在地。  
ここからもスコータイ周辺の旅が楽しめます。  
国内屈指の寺院があることで知られるほか、  
滝と国立公園が点在する東部では自然探訪も楽しめます。

### ワット・プラ・シー・ラッタナ・マハタート MAP 30

Wat Phra Si Rattana Mahathat

- オープン/毎日8:30~16:30
- 入場料/100B
- TEL/055-259-414

ワット・ヤイと呼ばれ親しまれている国内屈指の寺院。本堂には14世紀にさかのぼるブロンズ製の、スコータイ様式の座像プラ・プッタ・チンナラートが祭られ、タイでも最高の美しさと称えられています。宮廷職人の手で制作された礼拝堂の壁の螺鈿細工も見事。毎年1月下旬にチンナラート仏を奉る行事が行われます。プラ・プッタ・チンナラートと同時期に建立された8mの立仏ブラ・アッタロート。本来大祠堂の中にもありましたが崩壊したため、現在はクメール様式の仏塔が敷地内の中心にあります。当初はスコータイ様式のハスのつぼみの形をした仏塔でしたが、アユタヤ初期に手が加えられ現在の形になりました。



## 民俗博物館 map B 31

Folklore Museum

- オープン/火～日曜の8:30～16:30
- 入場料/100B
- TEL/055-212-749,055-258-718

シーナカリン大学のタウィー博士がタイ各地から収集した民芸品や家庭用品を展示。陶器、台所用品、農耕器具、楽器など伝統的な暮らしの様子や創造性を今に伝えます。ピッサヌロークバスターミナルからトゥクトゥクがソントエでウエストカサート通りを目指して。



## ナイトバザール map B 32 33

Night Bazaar

- オープン/毎日18:00～翌1:00



ナーン川沿いで毎晩開かれるナイトバザール。名物は水上レストランで作る「空飛び野菜炒め」です。パップン・ロイファーと呼ばれる空心菜炒めを注文すると、フライパンから空高く放り投げるパフォーマンスを披露。テーブルをにぎやかに盛り上げてくれます。ナイトバザールをサムローで流す「サムロー・ツアー」でも楽しめます。

H ホテル R レストラン&カフェ



## ACCESS

- **バス**  
バンコクの北バスターミナルから公営のほか私営バスが毎日7:00～23:00の間、約1時間ごとに運行。所要時間約6時間。チェンマイからも数本のバスが運行。所要時間約6時間。ノンエアコンバスがスクータイ～ピッサヌローク間を頻繁に運行。ピッサヌロークバスターミナルは12号線沿い、市街の東方2kmの所に。市街～バスターミナル間を市バスNo.1が運行。トゥクトゥクやタクシーも利用可。
- **列車**  
バンコク発ピッサヌローク行き列車は、7:00～22:00の間、約10本運行。特急も毎日4本運行。所要時間は約6時間。
- **飛行機**  
ノックエア、タイ・エアアジアがバンコク～ピッサヌローク間を毎日約5便運航。所要時間約45分～1時間。



タイの中央平野と北部高原にまたがり、ピン川西側ミャンマーとの国境まで広がるターク。カレン族、モン族、リス族などの少数民族が住み、国の英雄・タクシン大王の出身地でもあります。タクシン大王廟、チーク材の家、川沿いの市場やのどかな寺院巡りなど街歩きに最適です。

## タクシン大王廟 map 34

King Taksin The Great's Shrine ★ターク市内

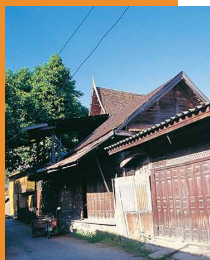
タクシン大王(1734~82)は1767年に再編したタイ軍を率いてビルマ軍と戦い、アユタヤを奪回したタイの英雄です。大王が生まれたこの地に建てられた廟は、建物周辺に彼が愛した馬の彫刻が置かれ、建物内には剣を携えた大王像が安置されています。毎年12、1月には記念イベントを開催。



## チーク・ハウス map 35

Teak Houses ★ターク市内

かつてタークはチーク材産業の中心地で、集められた木材はピン川を使ってバンコクまで運ばれていました。近代化によってコンクリート建築物へ徐々に移行されていますが、市内のタクシン通りやマハタイ・パムルン通りでは今もチーク材の建築物が多く残っています。



## ワット・ボット・マニ・シー・ブンルアン map 36

Wat Bot Mani Si Bunrueang ★ターク市内

タクシン大王廟の向かい側にあるタイ北部様式の寺院で、上部が金製のチェディ(ベル型仏塔)があります。安置されているプラ・プッタハモン像はスコータイ時代を代表する仏像です。



## メーソット map 37

Mae Sot ★ターク市外

タークから西へ86km、ミャンマーとの国境に接する町メーソット。住民の多くがタイ人、カレン族、モン族、ミャンマー人で、町にある寺院の一部はミャンマーの影響を受けています。町からさらに西へ6km地点の国境ポイント周辺のモエイ川沿いには、ミャンマーから持ち込まれた物が並ぶ市場があり、にぎわっています。



## ウムパン野生動物保護区 map 38

Um Phang Wildlife Sanctuary ★ターク市外

ターク市内から約250km、野生動物や野鳥の保護森林に指定されているウムパン野生動物保護区は、世界自然遺産に登録されているトゥンヤイ＝ファイカケン野生動物保護区域群の一角をなしています。野生保護区内のトレッキングのほか、雄大な石灰岩の岩壁の間を流れるメークローン川を下るゴムボートラフティングなどのエコツアーが体験できます。カレン語で“黒い滝”を意味するタイ最大の滝、ティローヌ滝は世界で最も美しい滝6選の一つに数えられます。一年を通して水量が多く、その規模は落差300m、幅500mを誇り、流れ落ちる水しびきが生み出す虹は、最大の見どころの一つです。

## ACCESS

- スコータイから西へ約80km、カンペンバットから北へ約70km。スコータイバスターミナルから、6:00～18:00の間、毎日1時間ごとに乗り合いバスのロットゥーが運行。約70B。
- ピッサヌロークバスターミナルから5:00～18:00の間、毎日約1時間ごとにロットゥーが運行。95B。

## ブミボン・ダム map 39

Bhumibol Dam ★ターク市外

タークから北へ45km、1号線を途中左折して12kmの地点にあるブミボン・ダム。サム・ガオ地区からブミボン・ダムにかけ高さ150mになる多くの壁がピン川をせき止め、全長100km以上にも及ぶ巨大貯水池を形成していて圧巻です。ダムでは、ボート遊覧や宿泊も可能。また北方のチェンマイ、ドイ・タオ地区まで船で遊覧し、船内での宿泊も体験できます。



## ワット・タイワタナラーム map 40

Wat Thaiwattanaaram ★ターク市外

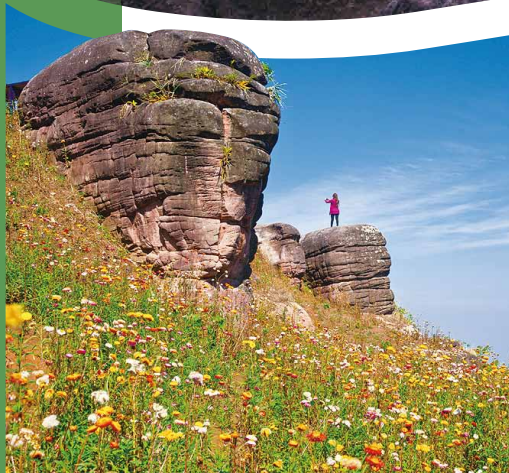
市内から約5km、鮮やかな色彩が特徴のワット・タイワタナラーム。本尊はミャンマーの古都マンダレーのマハムニー仏をモデルに造られ、周辺に多く住むタイヤイ族(ミャンマー人)をはじめ、地元の人々の信仰を集めています。



# Phetchabun ペッチャブーン



別名「タイのスイス」と呼ばれる高原リゾートのペッチャブーンでは、霧や花と緑豊かな美しい自然を満喫できます。県境にあるプーヒンロンクラ国立公園や中心部北西にあるカオコー(コー山)にも足を運んでみてください。



## プーヒンロンクラ国立公園 map 41

Phu Hin Rong Kla National Park

- オープン/6:00~17:00
- 入場料/500B
- TEL/081-596-5977

[http://park.dnp.go.th/file/NATIONALPARKS\\_Eng.pdf](http://park.dnp.go.th/file/NATIONALPARKS_Eng.pdf)

風光明媚な景観で歴史的にも意義深い国立公園。ピッサヌロークからナコンタイ行きノンエアコンバス(5:00~18:00に約7本運行)で約3時間、プーヒンロンクラ行きローカルバス(8:00~15:30に約4本運行)で約45分。山あいの地域は1967年から82年にかけて共産ゲリラの拠点となり、急進派学生らが76年のバンコクでの学生糾弾運動後に流れ込みました。その名残は今も生活区域をはじめ学校、病院などの施設に見られます。美しい滝やぎざぎざの巨石、深い割れ目など奇岩も必見。

## カオコー国立公園 map 42

Khao Kho National Park

- オープン/8:00~16:30
- 入場料/大人100B、子ども50B
- TEL/08-1284-5223

カオコーはペッチャブーン内でも一年を通して涼しく、乾期の朝は寒いほどです。リゾートの魅力にあふれていて、別荘地としても絶好の環境です。道路はカーブが多いですが、美しい花、イチゴ、野菜の農場、朝霧を求めて、バイクたちが集まってきます。目覚めに新鮮な空気を吸い込むだけでも満足できる場所です。







## プー・タブ・バーク 43

Phu Tub Berk

●TEL/085-733-9737  
(Phu Tub Berk community enterprise)

まるで地上の楽園といえるこの山は、タイで最も大きなキャベツ畑や道の両側に咲く野生のヒマラヤザクラの見物に訪れる大勢の人々にぎわっています。夜の星がきらめいているようなロムカオの街の灯や雲の上で輝ききれいな朝日もとても美しいです。



## プラ・タート・パー・ソン・ケオ寺院 45

Wat Phra That Pha Son Kaew

●TEL/084-494-1262  
[www.phasornkaew.org/](http://www.phasornkaew.org/)(タイ語)

芸術と徳を同時に体験できます。仏塔の壁や廊下の美しさは、宝石や粉々に砕かれた貴重な陶器を使って飾られているためです。アムナート・オーパーソー師によって、瞑想に訪れる人のために建てられました。修行や瞑想にふさわしい静かな場所です。

## ナム・ナオ国立公園 44

Nam Nao National Park

●TEL/081-962-6236, 056-810-724  
(ペッチャブーン県ナム・ナオ郡)

年間の平均気温が25度(乾期の夜には氷点下になることもあります)で快適に過ごせるので、たくさんの観光客が訪れます。松の木の下でキャンプをし、朝の草の上に霜が降りている様子を眺めるのも楽しみの一つです。トレッキングや天体観測のほか、パ・ボン洞窟から夕日が沈むとても神秘的な光景も見逃せません。



## ACCESS

- ペッチャブーンには鉄道も空港もないので、車で行くのがベスト。バンコクからペッチャブーン、ロム・サック、カオコー行きのバスが毎日出ているので、バンコクの北バスターミナル(モーチット2)の利用も可能。
- ピッサヌロークバスターミナルからキングダムツアーの私営バスでピッサヌローク(ロムサック経由)～ペッチャブーン行きのバスが毎日6:00/7:00/9:00/10:00/11:45/13:00/14:45/15:45/17:00/18:00に運行。所要時間約3時間半。料金約85～110B。チケットの事前予約は不要。バスターミナルで購入を。  
キングダムツアー TEL055-986-181

# EVENT & FESTIVAL



4月

## ハッシアオ象得度式 シーサッチャナーライ

毎年4月7日と8日に、シーサッチャナーライ郡ハッシアオ村で行われる得度式は、この地域に多く住むタイ・プアン族の成人男性がそろって出家する風習です。儀式は村中で2日間にわたり盛大にお祝いをします。出家する人は、きらびやかな服を着てサングラスをかけた、華やかな衣装を着せて化粧を施した象に乗り村内を行進します。

6月

## 世界遺産スコータイマラソン スコータイ

タイでは年間200以上ものマラソン大会が開催されていますが、その中でもスコータイマラソンは世界遺産「スコータイ歴史公園」が会場とあってランナーに高い人気。遺跡群を背に神秘的な絶景を眺めながら駆け抜けます。フル、ハーフ、クォーター(10.5km)、キッズ(5km)の4種目。



9月

## クルアイ・カイ祭り(エッグバナナ祭り) カンペンベット

カンペンベット特産物のバナナをモチーフに毎年9月に行われる祭りです。バナナの形コンテスト、地元名物デザート「クラヤサツ」の味コンテスト、「Miss Egg Banana」コンテストなどさまざまな催しが行われてにぎわいます。



9月

## ウム・プラ・ダムナム・セレモニー(マハダマラチャ仏入水祭り&ボートレース) ペッチャブーン 場所/ワット・トライブーム

陰暦10月(新暦9月中旬)の満月の日「サッタイの日(タイの仏日)」に開催。プラ・ブッタ・マハダマラチャは、古代から崇拝されていたペッチャブーンの仏像です。仏像は400年前、パーサク川で農民たちに発見され、ワット・トライブーム寺院に祭られました。仏像のお清めの儀式は午後1時スタート。仏像を担いで町を練り歩き、寺院特設テントに納めます。夜は催し物でにぎやかに。式典後は川の水が清められるとされ、翌日、人々はボートレース開催の前に川で泳いだり、川の水を飲んだりします。



## スコータイ 「ミニ・ライト&サウンド・ショー」

Sukhothai Mini Light & Sound Show

スコータイ歴史公園のワット・サー・シーを舞台に、ライト&サウンド・ショーが定期的で開催されます。夕方から地元食の屋台が並び、美しい夕日も見事です。入場料は無料。開催期間は2~9月の間に月1回。開催日程などの詳細は、タイ国政府観光庁の公式サイト内「ミニ・ライト&サウンド・ショー」で検索を。



## イベント & フェスティバル

10月

### ロングボートレース祭り ピッサヌローク

ナーン川沿いに広がるピッサヌロークの伝統行事として、雨期も終わりに近づくナーン川の水位が最も高くなる毎年10月に開催される祭り。舞台はワット・ブラ・シー・ラッタナ・マハタート前。ボートの大きさやこぎ手の数がさまざまな7部門のレースや、華やかなボート・パレードなどが見ものです。



11月

### ロイクラトン・サーイ・フェスティバル ターク

タークでは、川の女神に感謝を捧げる「ロイクラトン・サーイ」という祭りが開催されます。ココナツの殻で作った独特の灯籠を流すのが特徴。満月の夜、月が映り込んで美しいピン川に数千個の灯籠が流れる様子は幻想的な雰囲気満点です。



11月

### ロイクラトン&キャンドル・フェスティバル スコータイ

スコータイは、ロイクラトン祭りの発祥の地。13世紀のスコータイ王朝時代、当時の王妃が川から受ける恩恵に対して川の女神プラメー・コンカへ感謝を捧げるために、バナナの葉でハスの花をかたどった灯籠(クラトン)を作って川に流した(ロイ)のが始まりとされます。発祥の地らしく叢かで、大遺跡群の中に流れる水路に多くの市民が集まり、クラトンに祈りを捧げます。ハイライトは、荘厳なライト&サウンドショー。タイ伝統の物語を光と音で紡ぎ、象も出演するスペクタクルな演劇ショーです。毎年、満月の日(ロイクラトン当日)と、その日の4日前からの計5日間を通じて開催されます。



【ライト&サウンド・ショーなどの申し込み・問い合わせ】

Thaiticketmajor [www.thaiticketmajor.com](http://www.thaiticketmajor.com) 場所/スコータイ歴史公園内 ワット・マハタート

## スコータイでロマンチックにウェディング

世界遺産の都市・スコータイでロマンチックなウェディングはいかが？ 世界遺産の公園でタイ式の挙式を、ホテルでは西洋式の挙式ができます。例えば、2泊宿泊費、僧侶への托鉢、タイ式挙式、音楽隊、パレード隊、西洋式挙式、25名のディナーで約100~150万円のプランが可能(ドレス代は含みません)。問い合わせは、Sukhothai Treasure Resort & Spaまで。

### 【日本人がスコータイで挙式】

タイウェディングPR大使日本代表の二河由香梨さんと長井健治さんが、スコータイで結婚式を挙げました。タイの民族衣装を身に着けたエキゾチックで伝統的な挙式と華やかな西洋式ドレスをまとった挙式を記事と動画で紹介しします。異なる雰囲気の様子はどちらもロマンチック！

[www.thailandtravel.or.jp/news/7044/](http://www.thailandtravel.or.jp/news/7044/)

[www.youtube.com/watch?v=qTwtntyNFdBI](https://www.youtube.com/watch?v=qTwtntyNFdBI)



※動画内の生花の装飾は特別仕様となります

1

アチャナ仏を参拝



ワット・シー・チュム

2

ラムカムヘーン大王を参拝



ラムカムヘーン大王の銅像

3

プラー・メー・ヤーに祈願する



プラー・メー・ヤーの祠

4

スコタイ式ラーメンを食べる



5 市坊様の鉄鉢にごはんを寄進



スコタイ歴史公園内  
ワット・トラ・パン・トーン

押さえておきたい!!

スコタイで  
**10**のこと  
&  
**10**の場所  
プラス1

米麺が美味! スコタイ式ラーメン

おいしい米の産地として知られるスコタイ。その米で作る麺「クイツティアオ」と豚のスープが特徴の「クイツティアオ・スコタイ (スコタイ式ラーメン)」が有名です。スープは甘・辛・酸味の複合的な味にピーナツの風味も効いています。おすすめの有名店は、マイガングレン、ドングラジー、ジェーヘー、ターパイなどです。

6

サンカローク焼  
絵付け体験



ガネーシャ・ギャラリー  
& ステア・サンカローク

“富の神様”として日本で人気の高いヒンドゥー教の神様「ガネーシャ」の像がずらりと並んで出迎えてくれるギャラリー。サンカローク焼の絵付け体験ができる工房としても人気です。お土産に最適な素焼きの皿やカップもそろっています。

8 シー・サッチャナーライで  
伝統金細工・シルバー製品を購入



7

スコタイ風ソリテイク  
「ロココームー」に乗る



9

レンタサイクルで  
歴史公園を見て回る



10

空港で動物園体験



スコタイ空港施設と  
有機農業

バンコクエアウェイズ (PG) が運営管理をしているスコタイ空港は、オープンエア造りで古代スコタイの仏塔をモデルにデザインされています。施設は総面積2000エーカーにも及ぶ敷地の一部にあり、周囲には水田や有機野菜・ハーブ畑が広がり、ガチョウや水牛などの家畜が飼育されています。空港施設のすぐ隣には、なんとミニ動物園も! キリンやカル、世界各国の珍しい鳥などに会えます。

プラス1

美しい夕日に  
感動する



スコタイ歴史公園

# SHOPPING ショッピング



タイ政府が特産品を生かした地域振興策として進めているのが一村一品運動。全国7000ほどの「行政村(タンボン)」を単位として「一品」を開発しています(One Tambon One Product in Thailand)。職人の技や先祖代々受け継がれた伝統、その土地に産する素材、その地の気候などが一体となって、その土地ならではの逸品が生み出されています。スコートイ地方では「サンカローク焼」が代表。日本にも江戸時代に輸出され「すんころく焼」として愛されていた伝統ある美しい陶器です。タイの伝統が息づくOTOPの品を手にしてみてはいかがですか。

## スコートイ

- **バン・ナートンチャン織物村**  
〔花柄のキット織り〕
- **テーブルクロス・セット**  
〔テーブルウェア・デコレーション〕
- **郷土織り**  
〔虹模様〕
- **天日干しバナナ**  
〔天日干しバナナ、焼きバナナ〕
- **サンカローク**  
〔サンカローク焼〕
- **クロン・ラムクン主婦女性グループ**  
〔フルーツワイン、黒ガランカー・ワイン〕

### おすすめショッピング

#### シーサッチャナーライ伝統金細工

シーサッチャナーライ市のタチャイ村で丹念な手作業で作られた金製品。シーサッチャナーライ歴史公園一帯の遺跡から発見された伝統的なデザインが特徴です。タチャイ村あるいはシーサッチャナーライのゴールドショップで上質な手工芸品を購入できます。

#### ハッシアオ織り

ラオスからの移民の子孫であるハッシアオ村の人々は、古くから伝わる色鮮やかで様々なデザインの織物を守り続けています。ハッシアオ村で手にできます。

#### シルバー製品

シーサッチャナーライ市の銀製品は上質で独自のデザイン。金の装飾品と同じデザインを金の代わりにシルバーだけを使って作ります。

#### 陶器

かつてスコートイは陶器を大量に輸出していました。今でも購入でき、歴史公園一帯の窯跡では記念撮影も楽しめます。キリマー区のトゥルアン素焼きなどは独特の味わいが人気です。

#### 揚げピーナツ

昔から伝わるシーサムロンの揚げピーナツ(別名200年揚げピーナツ)はこの地方のおすすめの一品。

## ピッサヌローク

- **バン・コーク女性農業グループ**  
〔蜂蜜かけ乾燥バナナ〕
- **ナッパボン・マンゴペースト**  
〔マンゴペースト〕
- **パイロム女性農民グループ**  
〔蜂蜜かけバナナ〕
- **バン・パイチュムボン主婦グループ**  
〔タロイモ・バターとタロイモ・チップ〕
- **ワン・マデー・パッターナ主婦グループ**  
〔大豆〕
- **ワット・ジャン主婦女性グループ**  
〔チリペースト〕
- **ノンクラ主婦女性グループ**  
〔ハーブ入りチリペースト〕
- **蜂蜜かけ焼きバナナ**  
〔乾燥バナナと蜂蜜かけ焼きバナナ〕
- **マツミー・シルク**  
〔タイシルク、マツミー・シルク〕
- **揚げハーブ女性農業グループ**  
〔揚げハーブ〕

### おすすめショッピング

#### 乾燥バナナ

ピッサヌロークのバン・カトゥム地域の名産。味がよく、甘く、衛生的です。市街のどこでも手に入りますが、ワット・プラ・シー・ラッタナ・マハタートでよく売られています。

#### ライスヌードル(米粉麺、ビーフン)

独自の伝統的な製造法で作られたライスヌードルを街のあちこちで買うことができます。旅行者用にパッケージにはメニューも載っているのでトライしてみてください。

#### タイ風ミニチュアハウス

アランイック村で作られる高床式のタイ風住宅の精巧なミニチュアハウス。2003年度の「一村一品賞」を受賞しています。



## ペッチャブーン

- **ルクサモン・ガーデン**  
〔タマリンドキャンディー〕
- **ワンジョンブー農作物加工食品グループ**  
〔焼きバナナ〕
- **ファイサケー協同組合**  
〔カリッと焼いたナマズのすり身ボール〕
- **タボン農産業グループ**  
〔殺菌加工したタマリンドジュース〕
- **クロン・サラー主婦女性グループ**  
〔スウィート・タマリンド〕
- **Joe Whoe 41 主婦女性グループ**  
〔黒ガランカー・ワイン〕

### おすすめショッピング

#### スウィート・タマリンド

ペッチャブーン特産のスウィート・タマリンドは干し柿に似た甘い味の果実。樹木は仏教国やヒンズー教国では聖木とされ、タイでは魔よけとして玄関先に植えられることもあります。

#### タマリンド加工品

タマリンドキャンディーなど、上品な甘さを生かした品が土産物店に並んでいます。

#### ウィチエンブリ・ローストチキン

有名なペッチャブーンの特産品。21号線のウィチエンブリ・ロードのジャンクションで販売しています。



# HOTEL ホテル



## スコータイ

- 📍 ザ・レジェンダー・スコータイ・リゾート**  
 The Legendha Sukhothai Resort  
 www.LegendhaSukhothai.com
- 📍 タラブリ・リゾート**  
 Tharaburi Resort  
 www.tharaburiresort.com
- 📍 ルル・チャーム・スコータイ・リゾート**  
 Le Charme Sukhothai Resort  
 www.lecharmesukhothai.com
- 📍 ホテル・デ・パール・スコータイ**  
 Hotel De'Peal Sukhothai  
 www.hoteldepealsukhothai.com
- 📍 スコータイ・ヘリテージ・リゾート**  
 Sukhothai Heritage Resort  
 www.sukhothaiheritage.com
- 📍 ルアン・タイ・ホテル**  
 Ruan Thai Hotel  
 www.ruanthaihotel.com
- 📍 スコタイ・トレジャー・リゾート&スパ**  
 Sukhothai Treasure Resort & Spa  
 www.sukhothaitreasure.com
- 📍 ロータス・ビレッジ・ホテル**  
 Lotus Village Hotel  
 www.lotus-village.com
- 📍 タイタイ・スコータイ・ゲストハウス**  
 Thai Thai Sukhothai Guest House  
 www.thaithaisukhothai.com
- 📍 ブルーハウス・スコータイ**  
 Blue House Sukhothai  
 www.bluehousesukhothai.com/ja-jp/

## カンパーンペット

- 📍 ナフラット・ヘリテージ・ホテル**  
 Navarat Heritage Hotel  
 www.navaratheritage.com
- 📍 チャクンラオ・リバービュー・ホテル**  
 Chakungrao Riverview Hotel  
 www.chakungraoriverview.com
- 📍 メーピン・マンゴー・リバーサイド・リゾート**  
 Maeping Mango Riverside Resort  
 www.maepingmangoriverside.com
- 📍 ペット・ホテル**  
 Phet Hotel  
 www.phethotel.com
- 📍 ピッサヌローク**
- 📍 タマンスパリゾート**  
 Taman Spa Resort  
 www.tamansparesort.com
- 📍 パタラ・リゾート&スパ**  
 Pattara Resort & Spa  
 www.pattararesort.com
- 📍 ザ・グランド・リバーサイド・ホテル**  
 The Grand Riverside Hotel  
 www.tgrhotel.com
- 📍 トップランド・ホテル&コンベンション・センター**  
 Topland Hotel & Convention Centre  
 www.toplandhotel.com/index.php
- 📍 アマリン・ラグーン・ホテル**  
 Amarin Lagoon Hotel  
 www.amarinlagoonhotel.com/home.htm
- 📍 ハンサナン・ホテル**  
 Hansanan Hotel  
 www.hansananhotel.com

## ターク

- 📍 センタラ・メーソット・ヒル・リゾート**  
 Centara Mae Sot Hill Resort  
 www.centarahotelsresorts.com/centara/cms/
- 📍 ザ・ピクチャー・ブック・ゲストハウス**  
 The Picturebook Guesthouse  
 http://picturebookthailand.org/
- 📍 ターク・アンダマン・リゾート&ホテル**  
 Tak Andaman Resort & Hotel  
 www.takhotel.com
- 📍 ヴィアン・タック・リバーサイド・ホテル**  
 Viang Tak Riverside Hotel  
 www.viangtakriverside.com

## ベツチャブーン

- 📍 ザ・ブルー・スカイ・リゾート・カオ・コー**  
 The Blue Sky Resort Khao Kho  
 www.theblueskyresort.com
- 📍 テーンラック・タレーモーク**  
 Tanrak Talaymok  
 www.tanrak.com
- 📍 コーシット・ヒル・ホテル**  
 Kosit Hill Hotel  
 www.kosithill-hotel.com
- 📍 ナリサ・リゾート**  
 Narisa Resort  
 www.narisaresort.com
- 📍 ザ・タートル・ハット**  
 The Turtle Hut  
 www.theturtlehut.com

# RESTAURANT レストラン



## スコータイ

- 📍 ナムカーン【タイ料理】**  
 Namkhang  
**★トムヤムクン、エビ炒め甘酢ソースがけ**  
 214 Moo 3 Tambon Muangkao,  
 Amphur Muang, Sukhothai  
 TEL082-450-0178, 055-633-135  
 www.legendhasukhothai.com/en
- 📍 シンワナ・リゾート【タイ料理】**  
 Sinwana Resort  
**★チャーシュー・サラダ、ゲーンソム・スープ**  
 321/2 Napho Rd., Tambon Mueang Kao  
 TEL055-697-521~2

## カンパーンペット

- 📍 キットイ・ポチャナー【タイ&中華料理】**  
 Kitti Potchana  
**★カリカリポークのスパイシーサラダ**  
 2 Wichit Rd., Amphoe Mueang  
 TEL055-711-229
- 📍 カンパーンペツ・ポチャナー(ナーヤイ)【ヌードル】**  
 Kamphaeng Phet Potchana (Nai Ya)  
**★チキン・ヌードル**  
 Nearby the Provincial Hall TEL055-713-035
- 📍 パツミー・チャーカンラオ【ヌードル】**  
 Bami Cha Kang Rao  
**★タイ・ヌードル**  
 Ratcha Damnoen Rd. TEL055-712-446

## ターク

- 📍 チョムピン【タイ&中華料理】**  
 Chom Ping  
**★ポーク・スープ**  
 Wiang Tak Hotel 2, Mahadthai Bamrung Rd.  
 TEL055-512-507~8
- 📍 イヤラワディー【タイ&中華料理】**  
 Iyarawadee  
**★甘酢フィッシュ**  
 4/4 Mu.7 Tambon Pa Muanung Yuttha Hatthi Rd.  
 TEL 055-512-419
- 📍 カオマオ・カオファン【タイ&中華料理】**  
 Khaomaok Khaofang Restaurant  
**★ミニエ・ガイコップ**  
 ※ミニエの葉(ハーブの一種)に細かく刻んだ食材を包んで食べる料理  
 Mae Sat-Mae Ramat Rd.  
 TEL 056-532-483  
 www.khaomaokkhaofang.com

## ベツチャブーン

- 📍 コシット・カフェ(コシットヒル・ホテル内)【タイ料理】**  
 Kosit cafe (in Kosit Hill Hotel)  
**★シーフードのトムヤムスープ、チキンのハーブ揚げ**  
 TEL 056-743-642~5  
 www.kosithill-hotel.com
- 📍 バーン・チョム・チャン【タイ料理】**  
 Baan Chom Chan  
**★ブラードックフー(ナマズのサクサク揚げ)**  
 56/7 Nai Mueang  
 TEL056-748-944

### スコータイラーメンのおすすめ店

- 📍 マイガングクルン**  
 Mai Kiang Krung  
 TEL055-621-882
- 📍 ジューヘー**  
 Che Hair Sukhothai Noodle  
 TEL055-611-909  
 https://www.thailandtravel.or.jp/raan-che-hae/
- 📍 トングラジー**  
 Ton Krajee Noodle Shop  
 TEL055-611-087
- 📍 タープイ**  
 Ta Puy Sukhothai Noodle  
 TEL055-620-435

## ■ 気候

タイの季節は乾期(11~3月)、曇期(4~5月)、雨期(6~10月)の3シーズンに分けられます。乾期は降雨も少なく、空は青く晴れ渡り、気温も心地よく観光にも適したシーズンです。雨期はモンスーンの影響を受けやすく天候が不安定になります。いずれのシーズンも最高気温が30度を越す熱帯に属し、一年を通して日差しが強いので通気性の高い衣類や帽子、サングラスなどの用意も忘れずに。また朝晩は冷え込むこともありますので、薄手の上着などを持参するとよいでしょう。

## ■ 時差

日本との時差は-2時間。日本の正午がタイの10:00になります。サマータイムなどはありません。

## ■ 服装

通気性のよい服装をおすすめします。ただしレストランやホテルなどではエアコンが効き過ぎている場合がありますので注意してください。また敬虔な仏教国であるタイでは、寺院は神聖な信仰の場所です。参拝するときは節度ある服装を心掛けてください。

## ■ 飲み水

水道水など生水は避けること。飲料水を購入してください。

## ■ 喫煙マナー

空港内やレストランを含む冷房のかかる施設内では、スモークエリアを除き「禁煙」です。路上への吸殻のポイ捨てはもちろん、ゴミのポイ捨てや唾を吐くことも罰金の対象です。マナーを守って楽しい旅にしましょう。

## ■ 電気

電圧は変圧220V、55Hz。プラグはBFとCタイプ。ドライヤーやシェーバーなど日本の電化製品を使用する場合は変圧器が必要です。プラグアダプターキットの携帯をおすすめします。



## ■ 両替・銀行

タイ・バーツ(Baht)は変動相場制で両替率が毎日変化します(2017年7月現在1バーツ=約2.9円)。ドン・ムアン空港(バンコク国際空港)内の各両替所は24時間営業で、市内の銀行は月~金曜の10:00~16:00、市街にある出張両替所は8:30~20:00ごろまで開いています。



## ■ 買い物の戻し税(V.A.T)

タイへの旅行者は、タイ国内の同一店で同日に購入した合計2,000B以上の買い物について7%の税金(Value-Added Tax)分を、帰国時に空港で払い戻してもらうことができます。払い戻しを受けるためには「VAT REFUND FOR TOURISTS」の表示のある店で購入し、購入時に必要事項を書類に記入します。そして空港のVAT窓口でチェックイン前にその書類を申請を。詳しくはタイ国政府観光庁日本語ホームページをご覧ください。



## ■ パスポートとビザ

タイ入国後30日(29泊30日)以内の観光目的の滞在の場合、ビザなしで入国することができますが、国際規定により、パスポートの残存期間は6カ月以上と定められています。空路での入国は30日、陸路での入国は15日の滞在が可能です。30日以上の滞在を予定されている方、あるいは観光目的以外で入国される方は、事前にタイ王国大使館、領事館においてビザを取得してください。また各航空会社によりパスポート残存期間の規定が異なるため、ご利用になる航空会社にお問い合わせください。

タイ王国大使館 ———— [www.thaiembassy.jp](http://www.thaiembassy.jp)  
 タイ王国大使館(東京) 領事部 ———— TEL.03-5789-2449  
 タイ王国大使館総領事館 ———— TEL.06-6262-9226  
[www.thaiconsulate.jp](http://www.thaiconsulate.jp)

## いざというときに

### ■ スコータイ周辺の病院

食習慣や気候の違い、旅先での緊張や疲れなどで体調が崩れたときは迷わず病院へ。下記の病院ではタイ語のほか英語も通じます。

#### ■ スコータイ

**スコータイ病院 Sukhothai Hospital**  
 2/1 Moo 12 Charot Witthithong Rd.  
 Tambon Ban Kluey Amphur Muang, Sukhothai  
 TEL055-611-701~2, 055-611-782, 055-610-903

**パッタナウエート病院 Phatthanawate Hospital**  
 89/9 Singhawat Rd.  
 Tambon Thani Amphur Muang, Sukhothai  
 TEL055-612-502~7

#### ■ ビッサヌローク

**ブッダ・チンナラート病院 Buddha Chinnaraj Hospital**  
 90 Sithammataipidok Rd.  
 Tambon Muang Amphur Muang, Phitsanulok  
 TEL055-219-844

**インターウエチャカン病院 Intervetchakam Hospital**  
 262/55 Barommatailokanart Rd.  
 Tambon Muang Amphur Muang, Phitsanulok  
 TEL055-218-777, 055-217-800

**ピッサヌウエート病院 Pitsanuvej Hospital**  
 211 Khunpirainthorathep Rd.  
 Amphur Muang, Phitsanulok  
 TEL055-909-000

#### ■ ペッチャブーン

**ペッチャラート病院 Phetcharat Hospital**  
 160/1 Moo 5 Tambon Muang Amphur Muang, Phetchaboon  
 TEL056-720-680~4

**ムアン・ペット病院 Muang Phet Hospital**  
 160/1 Tambon Muang Amphur Muang, Phetchaboon  
 TEL032-897-888

#### ■ ターク

**メーソット病院 Mae Sot Hospital**  
 TEL055-531-229, 055-542-337

#### ■ カンペンペット

**カンペンペット病院 Kamphaeng phet Hospital**  
 TEL055-714-223~5

### ■ ツーリスト・ポリス

外国人観光旅行者の安全を図るためにツーリスト・ポリスが特別に設けられています。観光地にはツーリスト・ポリスの警察署や派出所があり、英語が通じますのでトラブルが発生した場合は連絡を。警官は「Tourist Police」という肩章が目印です。

- ツーリスト・ポリス・コールセンター 局番なし「1699」
- ドン・ムアン空港内 TEL02-535-1155
- スワンブーム国際空港内 TEL02-132-1155  
[www.tourist.police.go.th](http://www.tourist.police.go.th)

### ■ 在タイ日本国大使館領事部 (バンコク)

177 Witthayu Road, Lumpini,  
 Pathum Wan, Bangkok 10330  
 TEL02-207-8500/02-696-3000(代表)  
 邦人保護 TEL02-207-8502  
[www.themb-japan.go.jp](http://www.themb-japan.go.jp)

### ■ バンコク入国管理局 ※ビザの更新・延長など

The Government Complex Commemorating His Majesty,  
 B Building, Floor2(South Zone) Chaengwattana Road (Soi 7),  
 Laksi, Bangkok 10210  
 TEL02-141-9889  
[www.bangkok.immigration.go.th](http://www.bangkok.immigration.go.th)

### ■ そのほか

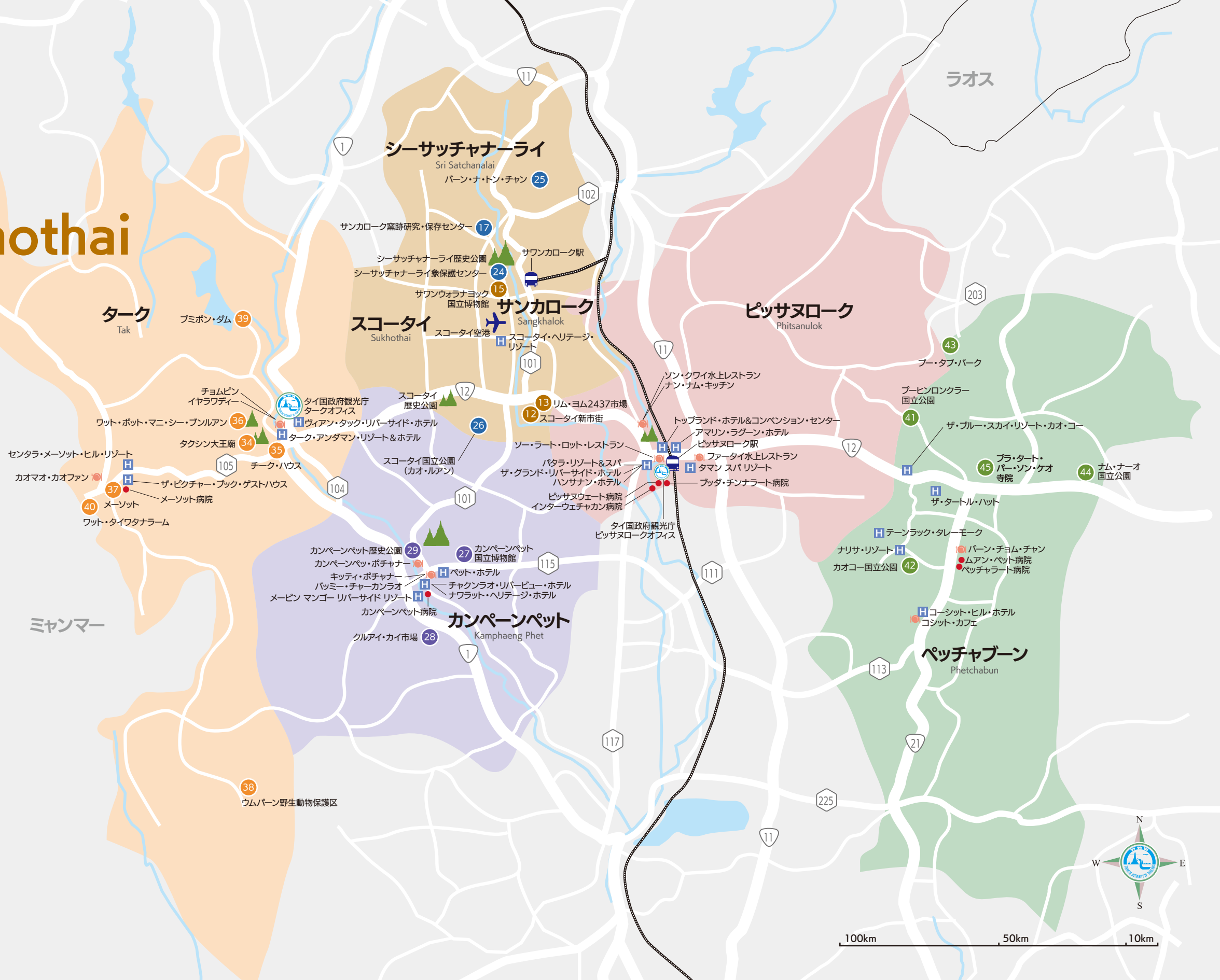
- 警察 局番なし「191」
- 火事 局番なし「199」
- 救急車 各大型病院へ連絡

### ■ 電話のかけ方

- **タイ国内で電話をかける場合**  
 市内、市外を問わず0から始まる9ケタの番号をダイヤルしてください。
- **日本からタイへ電話をかける場合**  
 66(タイの国番号)+0を除いた8ケタの数字をダイヤルしてください。
- **タイから日本へ電話をかける場合**  
 001(国際電話認識番号)[その他007, 008, 009]+81(日本の国番号)+相手先の電話番号(一般および携帯電話番号の頭の0を除く)

# Sukhothai Map

H ホテル
 ● レストラン



**シーサッチャナーライ**

Sri Satchanalai  
バーン・ナ・トン・チャン 25

サンカローク窯跡研究・保存センター 17

シーサッチャナーライ歴史公園  
シーサッチャナーライ象保護センター 24

サワンウオラナヨック  
国立博物館 15

**スコータイ**  
Sukhothai

スコータイ空港  
スコータイ・ヘリテージ・リゾート 101

**サンカローク**  
Sangkhalok

リム・ヨム2437市場 13  
スコータイ新市街 12

**ピッサヌローク**  
Phitsanulok

ソン・クワイ水上レストラン  
ナン・ナム・キッチン

トップブランド・ホテル&コンベンション・センター  
アマリン・ラグーン・ホテル

ピッサヌローク駅  
ファータイ水上レストラン

タマン スパリゾート  
ブッダ・チンナラート病院

タイ国政府観光庁  
ピッサヌロークオフィス

プー・タプ・パーク 43

プー・ヒンロンクラ  
国立公園 41

ザ・ブルー・スカイ・リゾート・カオ・コー 45

プラ・タート・パー・ソン・クオ  
寺院 44

ザ・タートル・ハット

テーンラック・タレーモーク  
ナリサ・リゾート

カオコー国立公園 42

コーシット・ヒル・ホテル  
コシット・カフェ

**ペッチャブーン**  
Phetchabun

**ターク**  
Tak

プミボン・ダム 39

チョムピン  
イヤラフディー

ワット・ポット・マニ・シー・ブンルアン 36

タクシン大王廟 34

ターク・アンダマン・リゾート&ホテル 35

センタラ・メーソット・ヒル・リゾート  
カオマオ・カオファン

チェク・ハウス 105

ザ・ピクチャー・ブック・ゲストハウス  
メーソット病院

メーソット 40

ワット・タイワタナラーム

スコータイ歴史公園  
スコータイ国立公園 (カオルアン)

ソー・ラート・ロット・レストラン  
パタラ・リゾート&スパ

ザ・グランド・リバーサイド・ホテル  
ハンサナン・ホテル

ピッサヌエート病院  
インターウェチャカン病院

カンペンペット歴史公園  
カンペンペット国立博物館

ペット・ホテル  
チャクンラオ・リバービュー・ホテル

ナーワラット・ヘリテージ・ホテル  
カンペンペット病院

クルアイ・カイ市場 28

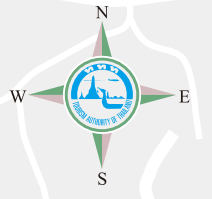
**カンペンペット**  
Kamphaeng Phet

ウムバーン野生動物保護区 38

ミャンマー

ラオス

100km 50km 10km





# スコタイ歴史公園

Sukhothai Historical Park

# Sukhothai Historical Park Map



■ ホテル ● レストラン



ターク  
メーンソット



## ACCESS

- スコタイ空港から: 空港～歴史公園をリムジンとロフトゥーが運行。リムジンの料金は約300B/1人。リムジンで新市街へ行き、歴史公園行きローカルバス(ソンテウ)で、リムジン120～250B。(リムジン問い合わせ) エディールンタカー-TEL055-647-220 www.eddy-rentacar.com
- スコタイ新市街から: バスターミナルから6:00～18:00の間、15分ごとに歴史公園行きローカルバス(ソンテウ)運行。1人50B。
- ピッサヌロークから: 市内バスターミナルからピッサヌローク～スコタイ間をバスが毎日5:20～19:00の間、30分ごとに運行。新市街からソンテウで歴史公園へ。

## スコタイ歴史公園内の移動手段

- **トラム**  
公園内を巡回するトラムは利用価値大。30～45分で主な遺跡を見学することができます。
- **レンタサイクル**  
マイペースで見て回りたい人にはレンタサイクルがおすすめ。  
レンタル料: 約30B/1台。  
問い合わせは公園のツーリスト・サービスセンター(TEL055-697-310)へ。センターでは情報提供も行って歴史公園の遺跡サンプルが展示されています。

スコタイ

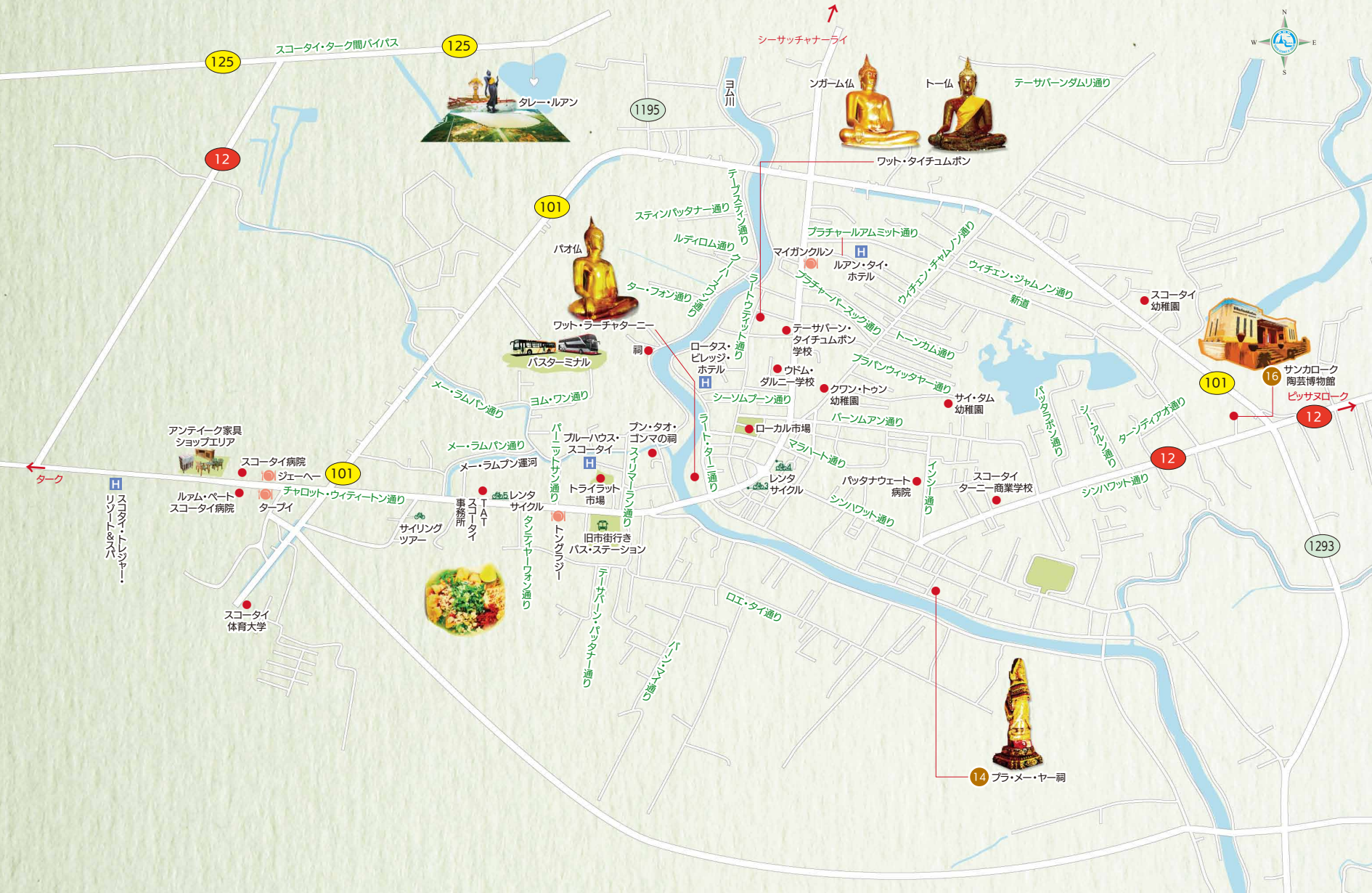
# スコータイ新市街

Sukhothai New Town

# Sukhothai New Town Map



■ ホテル ● レストラン





## タイ国政府観光庁

### ●バンコク(ヘッドオフィス)

1600 New Phetchaburi Rd. Makkasan, Ratchathewi, Bangkok 10400  
TEL02-250-5500 FAX02-250-5511 TATコールセンター:局番なし「1672」

### ●バンコク(インフォメーションオフィス)

4 Ratchadamnoen Nok Avenue., Bangkok 10100  
TEL02-283-1556

### ●スコートアイ・オフィス(スコートアイ、ウッタラディット)

200, Charot Withi Thong Rd., Tambon Thani, Amphoe Mueang, Sukhothai 64000  
TEL055-616-228～9 FAX055-616-366 Email tatsukho@tat.or.th

### ●ピッサヌローク・オフィス(ベッチャブーン、ピッサヌローク)

209/7-8 Surasi Trade Center, Boromtrailokanat Rd., Amphoe Mueang, Phitsanulok 65000  
TEL055-252-742～3 FAX055-231-063 Email tatphlok@tat.or.th

### ●ターク・オフィス(ターク)

193 Taksin Rd., Tambon Nongluang, Amphoe Muang, Tak 63000  
TEL055-514-341～3 FAX055-514-344 Email tattak@tat.or.th

### ●ウタイターニー・オフィス(ウタイターニー、カンペーンペット)

28/5 Rakkandee Road, Tambon Uthai Mai, Amphoe Mueang, Uthai Thani 61000  
TEL056-514-651～2 FAX056-514-650 Email tatuthai@tat.or.th

### ■東京事務所

〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル南館2F  
TEL03-3218-0355,0337 FAX03-3218-0655 info@tattky.com

### ■大阪事務所

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1-4-26 ニッケ四ツ橋ビル  
TEL06-6543-6654,6655 FAX06-6543-6660 info@tatos.com

[www.thailandtravel.or.jp](http://www.thailandtravel.or.jp)(日本語) [www.tourismthailand.org](http://www.tourismthailand.org)(英語)

 thailand\_jp  @tat.jp  タイ国政府観光庁  @tat.jp